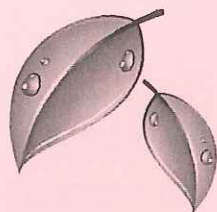


# ふれんど通信 第25号

発行 平成28年6月24日 児童養護施設ふれんど  
〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 Tel.048-560-5866



## 巣立ちの季節

施設長 川田 光好

私の趣味は、カメラを持って鳥の姿を追いかけて徘徊することです。場所も湖、草原、険しい森の中など様々です。初夏の新緑の時期は、子育ての時期で、産卵、抱卵、孵化など、自然界の命の営みが展開されます。その流れのほんの一瞬をカメラに収めるのですが、どれも感動場面が満載です。ほとんどの親鳥の場合、ペアで協力し合って子育てを行います。エサは小さくちぎって与えます。雨の日はひなの体温が下がらないように羽で覆って守ります。最近、カラスなどの騒がしい鳥たちが子育ての邪魔をしているようです。親子ともども大変な思いをしながら、巣立ちの準備を始めます。巣立ちをするには、羽ばたいて空が飛べる事、エサを自分の力で採れること、危険から身が守れること、それらの状態が整って巣立ちとなります。

私たちは「ふれんど」で子どもたちの巣立ちを、親鳥がひなを育てるように支援しています。大きな口をあけながらエサをせがむ小鳥に、食べやすくちぎったエサを与えます。人間の子どもの中には、おなかがすいているのに、口をあけてくれない子もいます。あの手この手でようやく、ごはんを食べさせます。中には吐き出してしまう子もいます。羽ばたきも長くは続きません。「疲れる・めんどくさい・・・」大空に舞い上がるには、力強い羽ばたきが必要です。根気強く羽ばたきを教えなくてはなりません。首尾よく大空に舞い上がった子の姿を見上げる時、この上ない喜びを感じます。私たちは、措置された子どもに寄り添い、勇気づけをして立派に巣立ちができるように、全力を尽くします。

大切な子どもたちと鳥を一緒にするのは、少し乱暴な気もします。鳥たちには、本能のままにひたすら子育てをするDNAが備わっていますが、人間には、それに加えて、感情や人間関係・社会関係など、極めて複雑な要素が影響します。状況によっては、鳥も人間も「養育放棄」に陥ることがあります。鳥の場合、危険が迫ったり、極端に環境が変えられたりする場合や、親鳥の病気やケガなどのケースです。これらの場合、ひなたちの生存は、ほぼ絶望的です。しかし私たち人間の場合、絶望的であってはなりません。どんなことがあっても、子どもたちは守られなければなりません。国や県、それにたくさんの人々の熱い思いによって守られ養育されます。私たちの施設（ふれんど）も、その一役を担っていると思うと誇らしくもあり、やりがいを感じます。

私は、福祉の世界にお世話になって2年目です。カルチャーショックも収まりました。今年も、子どもたちの自立に向けた養育に、職員とともに一丸となって取り組む所存です。





## 「主任」という仕事

主任 長島 邦子

4月より主任をやらせて頂いております。それまでは、男子棟の子どもたちを担当しておりました。

朝食を整え、子どもたちの部屋のカーテンを開けてまわりながら、「おはよう！今日は天気いいよ。暑くなりそうだから、半袖でいいんじゃない？」などと声をかけ、新しい1日にいざなう…。夜は家事の合間に将棋やゲームで一緒に遊んだり、テレビを観ながら笑ったり、時には真剣に話をしたり…。お腹がすいたという子に夕食を作ってやることも私の秘かな楽しみでした。

子どもたちひとりひとりの将来に思いを馳せながら何気ない毎日を過ごし、そんな毎日が定年まで続くのだろうと、ぼんやり思っておりました。


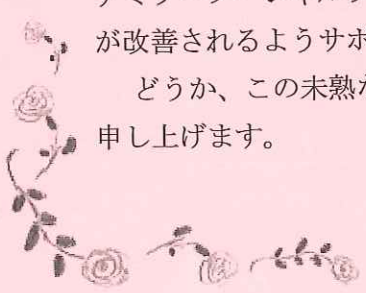
今、子どもたちとの生活の場を離れ、遠くからそっと子どもたちの遊ぶ姿を見守る時、あの何気ない毎日が、なんと愛おしく貴重なものであったのかと改めて思います。そして今後は違った立場でこの子どもたちの生活を守り、その将来の生活が幸せなものであるよう力を尽くさなければならぬと強く決意します。

また、同時に職員のことも考えます。直接処遇の職員は、養育環境が不十分だったために子どもたちが抱える問題も含めて、丸ごと、その子を受け止めなければなりません。それがどんなに大変であるか、数か月前までそこにいた私にはよくわかります。

私には師がいます。その人は、今、少し離れたところで変わらずにあたたかい養育を続けています。いつも穏やかで安定した心持ちであり続け、どんな子どもも決して見放すことのない人です。そして、その外見とは裏腹に、この仕事にかける内なる情熱を燃やし続けている人です。私の心にはいつもその人のイメージが内在し、迷った時は「あの人ならどうするだろう」と考え、答えをもらい、励まされています。私にとっての師のように、ふれんどのみんながつらい時や困った時、頭の片隅にでも思い出してもらえる存在になれるよう、主任という仕事に精進したいと思います。

施設長、副施設長をサポートするのも、もちろん主任の仕事です。また、同時に私はファミリーソーシャルワーカーでもあります。子どもたちの親御さんの話を聞き、家族関係が改善されるようサポートすることが求められます。

どうか、この未熟な主任に厳しくもあたたかいご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。





# 新人職員紹介

## 自己紹介


- 名前... <sup>あい ざわ</sup>相澤 <sup>なお たか</sup>尚 崇
- 好きな食べ物... ラーメン・焼きそば
- 趣味... サッカー観戦
- 好きな言葉... 向き不向きは関係ない  
まずは方向を決めよ (柳井正)
- ふいれんじでの抱負


大変な事も多いと思いますが、  
元気と笑顔だけは忘れずに  
頑張りたいと思います。  
これから、よろしくお願ひします。

♡♡溝口 朱美です♡♡

趣味は  フラワーアレンジ

と  ペーパーキリンコ

 ねこ

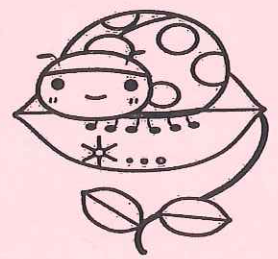
 アボカド

が大好きです。




# おおにし <sup>りょう</sup> 大西遠河

小学校2年生から、  
ずっと野球をやっています!!  
スポーツ大好き! B2 大好き!!  
いっぱい遊んでください!!

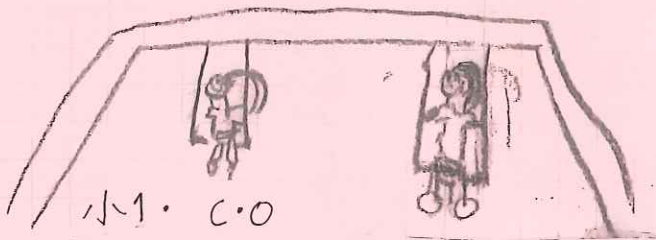


ええっす  
大西って  
長野県出身  
なんですか!





あさひのむらの  
らちゅうぶらんこが  
たのしかたです。  
が、このぶらんこも  
すきになりました。



はまっている物

勉強です。

理由  
あきらめずに挑戦を何にでも、  
あきらめずにやる

こんご頑張りたいこと。

スポーツと勉強

理由  
ずっと勉強しているけど、豆頁はよくなる  
けれど、体力作りがこまごまがいいと  
思いました。

S.Y

はまっていること  
読書



理由

これはゾンビです  
か？を読んで楽し  
くて読むようにな  
りました。

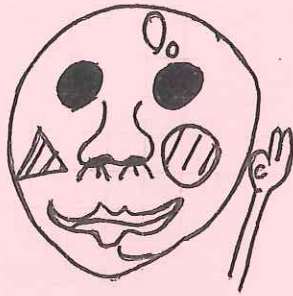
小五 R-I

好きなことは、  
歌うことです。  
好きな歌手は、  
西野カナ  
です。



小五 S.S

今、ハマッていること  
は、人を笑わせ  
ることです。



小学6年 N.N

バスケットが好きです。  
バスケット部なので  
がんばりたいです。

中1、H.I



今好きなのは

アニメです。

本を読むのも

好きです。

高1MK

これからやりたいことは、より多くの  
資格を取得することです。そのために  
学校での時間ごとの授業を大切にし

いつでも多く、そして、級の高い資格を  
とれるように努力していきたいです。

T.H



## 『あすなろ』から

昨年度末に、開所当時からいたJちゃん(高1)が退所し、新たにMちゃん(中1)とMちゃん(高1)が入所しました。また、職員の異動もあり男性職員の田中さんが本園に戻り、本園からは女性の田中さんが異動してきました。あすなろのメンバーは大きく変わりましたが、今年度も『明るく元気なあすなろ』でいられるようにみんなで楽しく過ごしていきたいと思います。

新学期が始まりました。Aちゃんは4年生になり、クラブ活動ではスポーツクラブに入り高学年と一緒に活動をしています。Kちゃん、Mちゃんは中学校へ入学しました。この間までは黄色い帽子をかぶっていたのに、今は中学の制服がとっても似合っています。Kちゃんはソフトテニス部、Mちゃんはバレー部に入部しました。それぞれ厳しい部活ですが毎日頑張っています。Aちゃんは2年生に進級しました。2人の先輩として勉強や学校生活について教えてくれています。Mちゃんは高校へ進学しました。毎日お弁当を持って自転車で登校しています。学校では仲の良い友だちができたようで、学校での出来事を楽しそうに話してくれます。

子どもたちは新しい春を迎え、環境も大きく変わった中で楽しいことばかりではなく、不安に感じることもあるでしょう。その時に私たちは、寄り添い、支え合いながら一緒に乗り越えていきたいと思います。

(文責 小林)

## 新年度を迎えて

ファミリーホームしらかば

新年度は児童1人が退所し5名の児童。職員は1人退職し、新任職員を迎えました。

また、小学校を卒業した児童が2名、中学校を卒業した児童が1名おり、3名の児童が新しい生活の始まりです。

小学生の児童は5年生になり、高学年になったことで委員会など出来ることも増えたようです。

中学の入学式は緊張しており、不安そうな顔でした。入学して2か月程経ち、2人ともサッカー部に入り、部活にも積極的に取り組み毎日疲れています。しかし、新しく友だちも増え充実しており、楽しそうです。

高校に入学した児童は義務教育を終えて、新しい生活をスタートさせました。

高校2年に無事に進級出来た児童は、今後の自分の進路について考え始めています。

それぞれが新年度に入って生活が新しくなり、期待と不安が入り混じった複雑な心境だと思います。そして今後さまざまな壁にぶつかってくじけそうになることもあるかもしれませんが、自分の選んだ道を踏み外さないようにサポートしていきたいです。

こんなしらかばを今年度もあたかかく見守っていただきたいと思います。

よろしくをお願いします。

(文責 黒田)

大人がパニックを起こす時のことを考えてみましょう。どんな時に起こしますか？  
 気持ちのゆとりがない時、普段からのその人との関係、その場のやり取りから等が考えられます。パニックを起こす心の構造はコップから中身があふれ出す状況に例えられます。  
 ①入る容量・ストレス（人との関係がよくない・いつも追い詰められている・物事を被害的にとる等）②あふれ出す（自分でコントロールできず暴言、暴力、物を壊す等）③出す量（自分でコントロールする。言葉で気持ちを表現する、必要に応じて甘える、泣く、遊びで発散する）があります。子どもがパニックを起こすのは①容量が小さいためです。子どもたちは今までの生活の中で、必要な安心感をもらって来なかったため、不安感、不信感、自己否定感でいっぱいです。②環境的にも集団での行動が多く、自分の意思に反して行動することも多く、ストレスも大きくなります。③出し方も今までは十分体験や学習できずきています。パニックを起こす子どもは「困った子」ではなく、「(自分では感情をコントロールできずに) 困っている子」です。パニックは「もう自分一人じゃ抱えきれないよ！助けて！」という心の叫び（表現）です。パニックに対応するには①子どもの行動の善悪の判断はとにかく、子どもの行動が大人に何を訴えたいのかを考えてみる。②分からない時はどんな状況の時にキレたり、腹を立てたりするか？自分に引き付けて考えてみるとわかりやすいと思います。子どもとのいい関係を築くためには支援者たちが「気持ちにゆとりを持ち」、「自分の仕事に自信を持ち」、「他者から支えられていると感じられる」時ではないでしょうか。大人同士も相互に支えあい、子どもたちが安心して生活できるよう目指していけるといいな一と考えています。

## 昼間保育 だより

今年度は 男児1名 女児3名 でのスタートです。4人という少ない人数ですが どの子も 元気いっぱい 毎日楽しく生活しています。



K.1  
(4才)

- ・僕はボール投げが得意だよ。遠くまで投げられるよ！
- ・「ジャックと豆の木」の絵本が今 お気に入りです
- ・我慢も少しずつ出来るように頑張ります



R.K  
(4才)

- ・人形のお母さんになって優しくお世話してあげるのが大好きです
- ・ゴムで髪の毛をしばるのも上手だよ
- ・数字も文字も少しずつ頑張ります



Y.O  
(3才)

- ・お話しがしっかり聞いてお手伝いも大好きです
- ・「鉄棒ぶら下がり」2分間目指して練習中
- ・歌も大好き ピアノも弾けるようになりたいな



F.S  
(3才)

- ・ひらがながたくさん読めて何でも興味津々お話しも大好きです
- ・ご飯も大好き！モリモリ食べちゃいます。
- ・運動も少しずつ頑張ります

★ 何でも挑戦して 心も体も強くなれるよう頑張ります  
 応援していて下さい よろしくお願ひします

日誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施  
※随時、職員研修を実施

◆ 4月

8日：入学式・始業式  
14日：小中学生埼玉県学力調査  
19日：小中学生全国学力調査  
24日：新二小PTA総会  
26日：新二小1・2年遠足  
27日：手子林小・川俣小PTA総会  
30日：南中PTA総会  
※4月上旬：高校 実力テスト

◆ 5月

1日：C棟・E棟・しらかばGW 残留児外出  
2日：B・F棟GW 残留児外出  
手子林小PTA総会  
4日：G棟GW 残留児外出  
7日：A棟GW 残留児外出  
10日：幼児運動体験  
12日：西中PTA総会  
13日：新二小3・4年社会科見学  
東中PTA総会  
14日：浦和レッズ試合観戦  
15日：春のふれんど運動会  
26日：川俣小4年社会科見学  
28日：南中・東中・西中体育祭  
※5月中旬：小学校 家庭訪問期間  
高校 中間考査  
高校 PTA総会

◆ 6月

2日：羽生市陸上記録会（小学生）  
5日：大宮アルディージャ試合観戦  
9日：幼児フッ素塗布、公園散策  
20～22日：南中 3年修学旅行  
24日：幼児日帰り旅行  
29日：新二小学期末PTA  
30日：手子林小・川俣小・西中学期末PTA  
※6月上旬：高校保護者面談  
中旬：中学校 到達度テスト

◆ 7月

1日：南中学期末PTA  
高校 求人受付開始  
5日～7日：中学生 県大会  
9日：高校 進研模試  
13日：東中学期末PTA  
西中文化発表会  
16日、17日：高校 進学フェア  
20日：終業式  
21日～22日：新二小5年林間学校  
24日～25日：手子林小5年林間学校  
※7月上旬：高校 期末考査  
中旬：高校 球技大会  
下旬：小学校 サマースクール・水泳教室



いつも温かいご支援ありがとうございます



～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン・フードバンク北関東・カーブス・グリーンショップしみず・ときわ木・(株)クリバ・岩上治・久保接骨院・小林静子・堀貴之・染田八重子・ムーンバット・依田三枝子・今田健二・いのちのことは社・アパマンショップ・小嶋昭太郎・NPO 法人タイガーマスク基金・関口容子・増田繁子・その他匿名

(敬称略・順不同)

〈編集後記〉

5月にふれんど運動会を行いました。毎年、リラックスムードで始まる運動会ですが、色別のチームに分かれると子どもも大人も真剣になって競い合います。晴天の中、子どもたちの笑顔があふれました。

今年度、ふれんどは10周年を迎えます。皆様にはふれんどの様子をできるだけお伝えしていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

担当：引間・中田